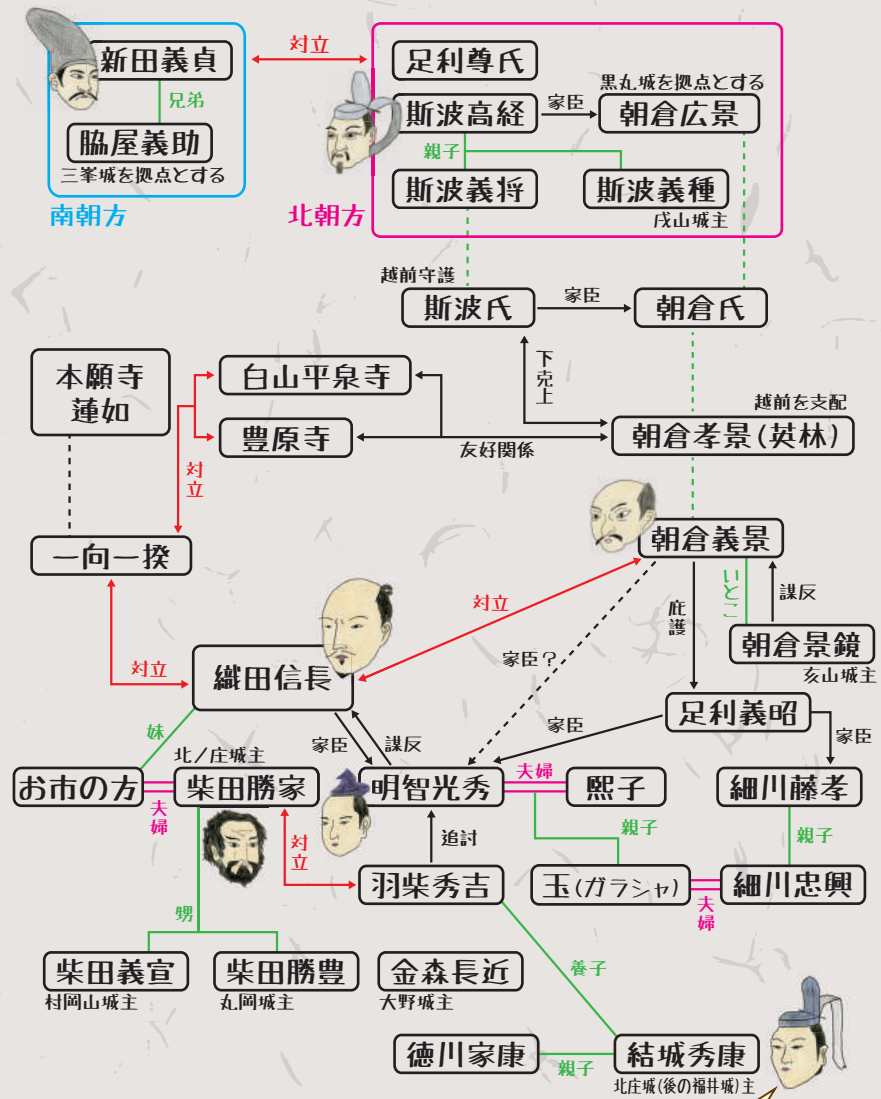


# ふくいの城をめぐる人物相関図

西暦	時代	出来事
1300	鎌倉時代 建武の新政	鎌倉幕府滅亡(1333) 南北朝の争乱
1400	南北朝時代 室町	越前守護斯波氏による支配
1500	戦国時代	応仁の乱(1467) 朝倉孝景 越前を平定(1471)
1600	安土桃山時代 江戸時代	朝倉氏滅亡(1573) 越前一向一揆 織田信長による支配(1575) 結城秀康 越前を拜領(1600)

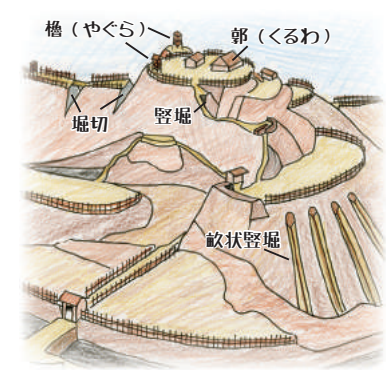


めぐってみよう♪

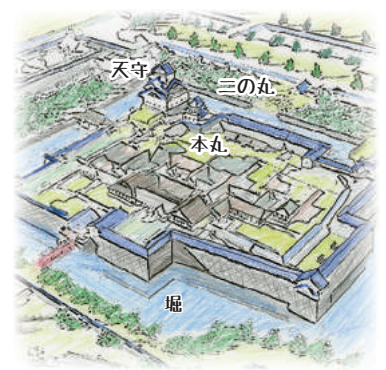
## ふくい嶺北11市町の Treasure Place ～お城編～

### 時代とお城の移り変わり

時代や目的によってお城の構造や役割も変わるのじゃ



<中世城郭>戦が日常的にあった南北朝時代や戦国時代にかけて数万もの数の城が築かれ、その大半が山城。山の地形を利用して竪堀や堀切など防御機能を設けた言わば「軍事施設」。



<近世城郭>戦乱が落ち着いた江戸時代前期に中心に造られたのは、石垣や城門などを備えた城。天守が権力の象徴でもあり、政治の拠点。

# ふくいのお城MAP

## 明智光秀と福井

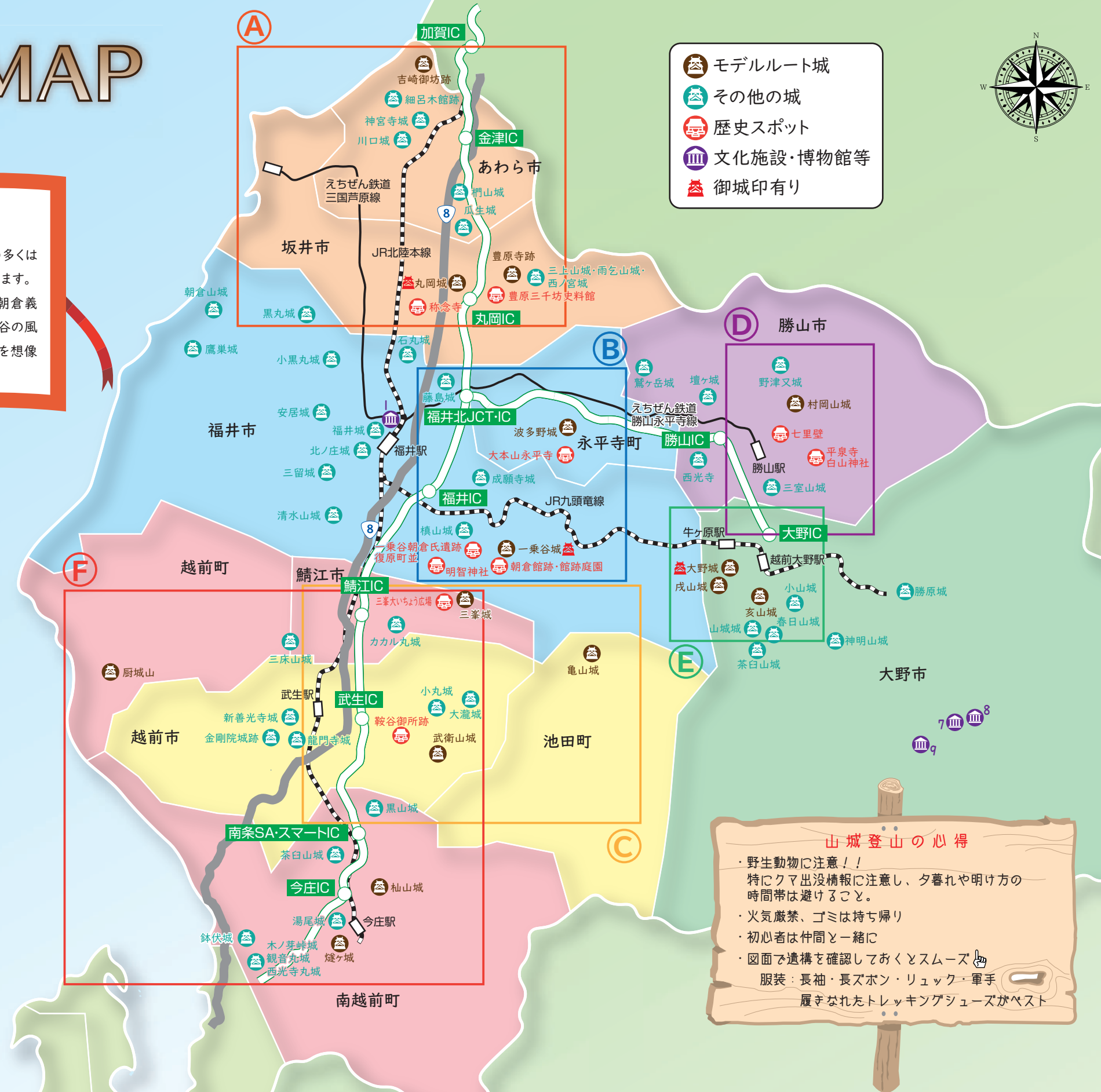
2020年の大河ドラマの主人公、明智光秀。前半生の多くは謎に包まれています。福井にゆかりの地がいくつかあります。

光秀が門前で10年ほど暮らしたと言われる称念寺。朝倉義景を頼って暮らした頃の屋敷跡と伝わる明智神社。一乗谷の風景を光秀も眺めたのでしょうか。足跡をたどり、光秀の姿を想像してみるのも楽しいですね。

## 文化施設・博物館等 立ち寄りスポット

	施設名	TEL
1	福井市立郷土歴史博物館	0776-21-0489
2	一乗谷朝倉氏遺跡資料館	0776-41-2301
3	永平寺町魅力発信交流施設い坊館	0776-61-0888
4	大野市民俗資料館	0779-66-0238
5	大野市歴史博物館	0779-65-5520
6	COCONOアートプレイス	0779-64-4848
7	笛資料館	0779-78-2041
8	和泉郷土資料館	0779-78-2845
9	大野市化石発掘体験センター HOROSSA!	0779-78-2070
10	白山平泉寺歴史探遊館 まほろば	0779-87-6001
11	はたや記念館ゆめおれ勝山	0779-87-1200
12	福井県立恐竜博物館	0779-88-0001
13	鯖江市まなべの館	0778-51-5999
14	あわら市郷土歴史資料館	0776-73-5158
15	吉崎御坊蓮如上人記念館	0776-75-2200
16	金津創作の森美術館	0776-73-7800
17	越前市武生公会堂記念館	0778-21-3900
18	越前和紙の里 紙の文化博物館	0778-42-0016
19	万葉の里 味真野苑資料館 万葉館	0778-27-2204
20	タケフナイフビレッジ	0778-27-7120
21	一筆啓上日本一短い手紙の館	0776-67-5100
22	坂井市みくに龍翔館	0776-82-5666
23	能面美術館	0778-44-7757
24	越前町織田文化歴史館	0778-36-2288
25	越前がにミュージアム	0778-37-2626
26	福井県陶芸館・越前古窯博物館	0778-32-2174
27	南条ふるさと資料館 国華	0778-47-3767
28	今庄まちなみ情報館	0778-45-0074

※1、7、8、9以外はモデルコース地図内



- モデルルート城
- その他の城
- 歴史スポット
- 文化施設・博物館等
- 御城印有り

**山城登山の心得**

- ・野生動物に注意！！  
特にクマ出没情報に注意し、夕暮れや明け方の時間帯は避けること。
- ・火気厳禁、ゴミは持ち帰り
- ・初心者は仲間と一緒に
- ・図面で遺構を確認しておくよスムーズ

服装：長袖・長ズボン・リュック・軍手  
履きなれたトレッキングシューズがベスト

# お城めぐりモデルコース

山城難易度  
★初心者向け ★★中級者向け ★★★上級者向け

## (A) 山城から平城へ 一向一揆と戦いの歴史



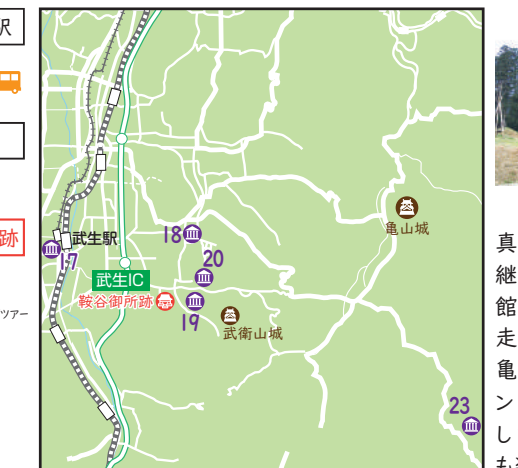
丸岡城は、一向一揆の備えとして織田信長の命により柴田勝豊が豊原に築いた城を移したとされている。丸岡城には豊原から石垣の石材を運んだ可能性があり、豊原寺跡には中世まで遡る石垣も。丸岡城の江戸時代初期に建築された天守から福井平野を一望。北陸の本願寺門徒の拠点となった吉崎御坊跡。山頂部からは風光明媚な北瀧湖や鹿島の森を望むことができる。

## (B) 戦国時代にタイムスリップ 一乗谷城と波多野城



一乗谷城は、越前戦国大名朝倉氏居館の背後の山に築かれた詰城。一度も戦闘に使われることなく廃城となった。山麓には、約400年の時を経て城下町の町並みが完全な姿で再現されている。山城・居館・城下町跡の3つが揃ったこの空間に佇めば、瞬時に戦国時代にタイムスリップ。波多野城は一乗谷城と構造が酷似し遺構の残り状況もよい。中世山城の見本でもある同時期の2つの山城を比較してみるものも面白い。

## (C) 万葉ロマンと歴史を感じながらハイキング



越前守護斯波氏ゆかりの武衛山城。山頂からの万葉の里「味真野」の眺めは一見の価値あり。ふもとの味真野苑で万葉ロマンを満喫した後は近接する継体大王の館跡との伝説も残る鞍谷氏の居館、鞍谷御所跡を見学。そこから車で30分ほど走り、山と川が織りなす美しい景観が楽しめる亀山城へ。地元ガイドが案内する持越ウォーキングに参加してみるのも楽しい。

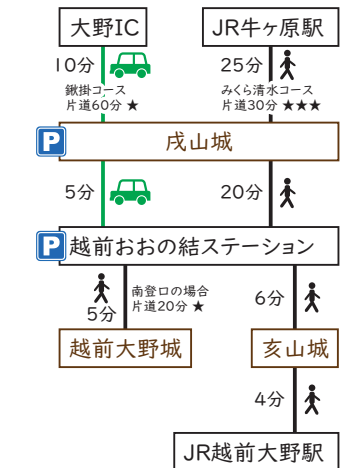
■持越ウォーキング  
 詳細は「池田町農村体験プログラム」HPにて  
 ●約2時間/1人1,000円  
 ●事前予約制/催行5人以上20人まで

## (D) 勝山の地名の起こり「村岡山城」と日本遺産を巡る



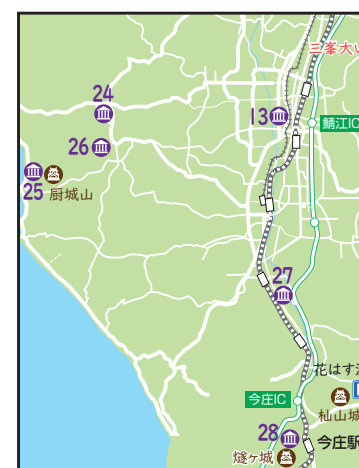
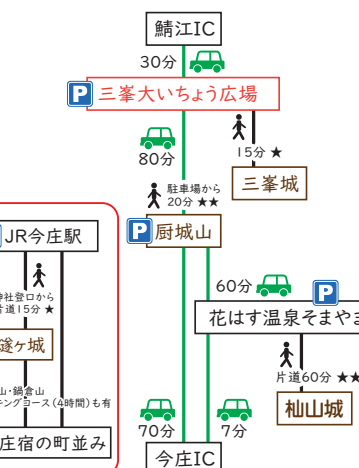
村岡山城は一向一揆勢が平泉寺を攻撃する際に立てこもり勝利を得たことから「かちやま」と呼ばれ、勝山の地名の起こりとなった山城。西側は一向一揆時代の遺構で、東側は戦国時代に柴田義宣が手を加えた防御施設。登山を楽しんだ後は、日本遺産の構成文化財の七里壁、平泉寺白山神社に足を運び、中世・近世から時代を越えてきた「石」と会話するもよし。

## (E) 戌山城から眺める「天空の城」 越前大野城



室町時代の越前大野の拠点、大野の中腹から、「天空の城」越前大野城を眺める。眺めを楽しみ、次は金森長近が築いた越前大野城へ登城。眼下には北陸の小京都と呼ばれる城下町が広がる。その後はゆったり、「越前おおの結ステーション」でお土産を選んだり、大野の名物に舌鼓を打ったりしながら街歩き。現在、日吉神社が建つ歴代大野郡司の居城、亥山城もすぐ近く。大野の城の変遷を辿ってみよう。

## (F) 南北朝争乱の舞台で体感する標高400m超えの雄大な眺望



南北朝時代の武将、新田義貞・脇屋義助と斯波高経・義将らが壮絶な戦いを繰り広げた三峯城、厨城山、杉山城。標高400m超えの山城は、日本海などが一望できる絶景のロケーション。戦国武将も眺めたであろうこの景色を堪能しながら、動乱の舞台に想いを馳せよう。杉山城の近くには松尾芭蕉も訪れた燧ヶ城。体力に合わせ登山コースを楽しみ、下山後は今庄宿の町並みを散策するのもおすすめ。